

目標達成計画

作成日: 平成 28 年 9 月 15 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26 27 38 54	レクリエーションに参加ができにくくなって来られた方への対応が少ない。特に要介護5の方への定時介入を増やす。	笑顔や言葉を引き出すことが少しでも多くできる機会を定期的に持つ。	1、接する時間を日課表及びケアプランに設定し、対応状況や様子を日々のカンファレンスで話し合う。 2、個別対応で「思い」を発見し、チームで共有して実現する。	12ヶ月
2	2 3 34 35	近隣の地域住民との交流がほとんどない。緊急事態の際に協力が得られない可能性が高い。	自然災害を含む緊急事態には、協力をお願いできる人、物を確保しておく。	1、挨拶まわりを実施し、施設の見学にもお誘いして、存在感を示していく。 2、イベントや防災訓練への参加をお誘いする。 3、地域に向けた認知症の勉強会を開催する。	12ヶ月
3					
4					
5					

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。